



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 薄葉 康

三笠市萱野 192 番地 TEL 2-2308

発行：令和3年11月30日 <特別号②>

令和3年度 学校の教育活動についてのアンケート（保護者用）集計結果

今年度から Google フォームでの実施とさせていただきました。多くのご家庭よりご協力いただきました。大変ありがとうございました。アンケートの内容項目を精選して4年目となります。新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度は削除した設問もありますが、3年間の経年変化も比較しながらご覧いただければと思います。

【学校経営に関するもの】					
問	評価項目	肯定的 (4、3)	前年度 肯定的割合	一昨年度 肯定的割合	否定的 (2、1)
1	学校は、教育目標や教育方針、その達成に向けた方策を伝えている。	86.7	94.1	100	13.3
2	学校や学級の教育活動に関する情報提供は、家庭での教育にも役立っている。	86.7	94.1	87.5	13.3
3	学校は、保護者等が学校参観・授業参観できる機会を多く設けている。	93.3		93.8	6.7
4	学校は、生徒・保護者・地域の願いに応えた教育に努めている。	73.3	82.4	93.8	26.7
5	学校は、お子様の心身の健康や安全について、相談できる体制をつくり、保護者と連携を図っている。	93.3	94.1	93.8	6.7
6	学校は、いじめの防止・対応等に取り組んでいる。	86.7	94.1	87.5	13.3
7	学校は、CSの活動や地域の方と連携した活動を盛んに行っている。	93.3		100	6.7

◆学校経営に関するもの

厳しいご意見をいただいている学年もありますが、概ね高い評価となっており、本校の教育活動に対する日頃からの温かいご理解とご支援の表れと受け止めております。しかし、「学校は生徒・保護者・地域の願いに応えた教育に努めている」という項目が過去3年間の中で今年度が一番低い数値となっておりますので、本校の教育活動を広く発信し、保護者・地域の願いをしっかりと受け止めながら、より一層の改善を重ね、充実した教育活動を行っていききたいと思います。

CSにつきましては今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動は行えませんが、「できることを、できるときに、すこしずつ」の取組で、停滞することなく進めることができました。ご協力、ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

「いじめ」の対応につきましては、道徳教育の充実をはじめ、今年度もいじめ根絶集会やスローガンの作成、いじめ調査などの取組を行っております。また、コロナ禍ということもあり、臨時休業明けに「ココロの授業」実施、そして、短学活等で都度、指導を行っております。7月と10月に行ったいじめ調査では、嫌な思いをしたことがあると回答した生徒はいませんでした。心配な点等ありましたらいつでもご連絡下さい。今後も、全教職員が「いじめはどんな理由があっても許されない」という共通認識に立ち、生徒との信頼関係を基盤とした「心に響く」指導を行って参ります。

【保護者の方に関するもの】					
問	評価項目	肯定的 (4, 3)	前年度 肯定的割合	一昨年度 肯定的割合	否定的 (2, 1)
8	毎日、朝食をとらせている。	100	100	93.8	0.0
9	毎日、同じくらいの時刻に寝る、起きるようにしている。	93.3	94.1	81.3	6.7
10	本や新聞を読むようにすすめている。	60.0	47.1	75.0	40.0
11	お子様との会話が深い。	93.3	94.1	93.8	6.7
12	ご家庭で携帯電話等の使い方に関するルールや約束を作っている。 (または、テレビゲームや携帯電話等を持たせていない。)	80.0	70.6	68.8	20.0
13	良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている。	100	88.2	87.5	0.0
14	夢や目標に向かって努力することや最後までやり抜くことの大切さを伝えている。	93.3	94.1	93.8	6.7
15	お子様に「挨拶・返事」の大切さを伝えている。	100	100	100	0.0
16	自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。	93.3	94.1	87.5	6.7
17	地域社会などでのボランティア活動等に参加するように促している。	33.3		62.5	66.7
18	学校から送られてくる文書を読んでいる。	86.7	88.2	100	13.3
19	CSの活動、学校行事や懇談会等へ参加するようにしている。	86.7		75.0	13.3
20	地域には、ボランティアで学校を支援するなど、地域の子供たちの教育に関わってくれる人が多いと感じている。	100		93.8	0.0

◆保護者の方に関するもの

100%の項目も多く見られ、全体的に高評価となっております。特に、あいさつ・返事・就寝起床時間など、お子様の「基本的生活習慣」に関わる質問項目の評価が高く、日頃のからの保護者の方々の働きかけが萱野中生徒の安定した学校生活につながっています。

スマートフォン・タブレット等の使用につきましても、ご家庭でしっかりとルールを作り使用していただいている割合が年々高くなってきておりますので、今後もお子さんの使用状況、学習面や健康面、対人関係等への影響等見ながらその都度、お子様とルールを見直すなど、使用についての確認をお願いいたします。

また、ICT化が進んでいるご時世でもありますが、読書などを通じて活字慣れ親しむ時間も意図的に作っていただければと思います。

【お子様に関するもの】					
問	評価項目	肯定的 (4, 3)	前年度 肯定的割合	一昨年度 肯定的割合	否定的 (2, 1)
21	お子様は授業がわかりやすいと言っている。	73.3	70.6	62.5	26.7
22	お子様は楽しそうに学校生活を送っている。	80.0	70.6	50.0	20.0
23	お子様は基本的生活習慣が身についている。	93.3	70.6	68.8	6.7
24	お子様は学習習慣(家で学習する習慣)が身についている。	60.0	47.1	37.5	40.0
25	お子様は学習の基礎・基本(基礎的内容、学習の仕方)が身についている。	53.3	47.1	56.3	46.7
26	お子様は自主的に判断し、適切に行動できる。	66.7	52.9	56.3	33.3
27	お子様は礼儀正しい(挨拶や返事、言葉遣い等)。	100	82.4	87.5	0.0
28	お子様は人間関係を築く力(コミュニケーション力)がある。	46.7	58.8	68.8	53.3
29	お子様には物事を最後までやり抜く粘り強さがある。	86.7	52.9	62.5	13.3
30	お子様はボランティア活動に参加する等、地域社会に貢献し、人の役に立とうとしている。	33.3		62.5	66.7

◆お子様に関するもの

多くの項目が今年度一番高い評価となっておりますが、本校の研修の重点課題としても位置づけております「人間関係を築く力がある」につきましては、3年間で一番低い評価となっておりますので、協働的な学習を通じて「コミュニケーション能力」の向上を図れるよう今後も授業改善を進めていきます。

「授業がわかりやすいと言っている」、「基本的な生活習慣及び学習習慣（家で学習する習慣）が身につけている」の3項目につきましては、昨年度よりも肯定的な数値が高くなっております。市内統一の家庭学習週間や全教員による研究授業の実施、さらに今年度からは全学年で生活記録による自身の生活の振り返り等を行っております。より高い数値となるよう、今後ご家庭と協力しながら取組を進めていきたいと思っております。

「楽しそうに学校生活を送っている」は3年間で1番高い数値となりました。コロナ禍ではありますが、行事等の充実も図り、さらに楽しく有意義な学校生活を送れるよう指導・支援に努めてまいります。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

【ご意見・ご要望】

- ①子供のやる気を削ぐような、デリカシーのない一言や、態度は気をつけてほしいです。（2件）
- ②記名式のアンケートで本当に考えていることや、言いたいことが言いづらくはないのか、疑問です。
- ③いつも色々気にかけていただきありがとうございます。学校の皆さんには感謝しかありません。

- ①日頃より気を付けてはおりますが、ご指摘を真摯に受け止め、今後も改善に努めて参りたいと思っております。
- ②これまでも記名式で行ってまいりましたので、今年度も記名式にさせていただきました。また、毎年より多くの保護者の方からの回答をいただきたいこと、そして、今年度よりGoogleフォームでのアンケートの実施とさせていただいたため、そのまま記名式で継続をさせていただきました。アンケートでは学校のより良い改善に向けてのご意見をいただけるものと思っておりますので、さらに詳しくお伺いしたいことがあった時にお話を伺えるよう、記名式にさせていただいておりますので、ご理解いただければと思っております。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。今後、これらのアンケート結果等を真摯に受け止め、さらに充実した教育活動を展開できるよう、全教職員が一丸となって努力を重ねていきます。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

続いて・・・

令和3年度 生徒アンケート集計結果

生徒アンケートにつきましては、「学習に関わる生徒アンケート」と「生活に関わる生徒アンケート」を実施致しましたので、集計結果をお知らせ致します。

学習アンケートにつきましては、今年度より質問項目を変更し、年3回実施しております。生活アンケートにつきましては、保護者アンケート同様、昨年度のみ削除した設問もありますが、全国学力・学習状況調査の質問紙の項目も参考に、より本校生徒の実態を把握できるものに内容項目を精選して、3年目となりますので、3年間の経年変化も比較しながらご覧いただければと思います。

令和3年度 学習に関わる生徒アンケート集計結果

	質問項目	2学期 肯定的 (4、3)	1学期 肯定的 割合	前年度 肯定的 割合	否定的 (2、1)	否定的理由
1	先生は単元ごとに単元全体の見通し（単元計画）を説明してくれていますか。	100	100	/	0.0	
2	先生は単元ごとに単元全体を通して何が出来れば良いか、何がわかれば良いかを説明してくれますか。	100	100	/	0.0	
3	先生は授業の始めに、前の授業の復習を行っていますか。	100	100	88.2	0.0	
4	先生は授業の課題を明確にした授業を行っていますか。	100	100	100	0.0	
5	先生は課題解決に向け、自分で考え、自分で取り組む時間を確保してくれていますか。	100	100	100	0.0	
6	先生は自分の考えと他の人の考えを交流し、思考を深めていく時間を確保してくれていますか。	100	93.3	100	0.0	
7	先生は授業や家庭学習でICT 機器（パソコン・タブレット等）を活用していますか。	93.8	100	94.1	6.3	
8	先生の質問は一問一答ではなく、よく考えなければならない質問をしていますか。	100	100	/	0.0	
9	先生は授業の終わりに、学習内容を自分自身で振り返る時間を確保してくれていますか。	100	100	100	0.0	
10	先生は授業の終わりに、学習内容のまとめを行っていますか。	100	100	100	0.0	
11	あなたは授業の中で自ら課題を見つけ、その解決に向け努力していますか。	100	100	/	0.0	
12	あなたは課題に対し、さまざまな方法・手段を講じながら解決に向け、取り組んでいますか。	100	100	76.5	0.0	
13	あなたは課題に対し、いろいろな角度から解決方法を探ったり、新たなアイデアを持って解決に取り組んでいますか。	87.5	100	/	12.5	<ul style="list-style-type: none"> ・違う角度から解決方法を探したりすることがあまりできていないから。 ・いろいろな解決方法とかアイデアがないから
14	あなたは他の人との意見・考えを交流する場で自分の考えをわかりやすく相手に表現し、を通し、自分の考えを広げることができていますか。	93.8	100	91.2	6.3	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスメイトに伝わりにくいから

15	あなたは授業で学んだことを、日々の生活の中に生かす（活用する）ことができないか考えたりしますか。	100	93.3	88.2	0.0	
16	毎日の授業を通し、あなたの「考える力」は身についてきていると思いますか。	100	100		0.0	
17	毎日の授業を通し、あなたの「他の人と学び合う力」は身についてきていると思いますか。	100	100		0.0	
18	あなたは家で計画的に学習するように努力していますか。	81.3	100	64.7	12.5	<ul style="list-style-type: none"> ・できていないから ・計画するのが苦手だから

今年度よりスタートした新学習指導要領の実施に伴い、本校でも「主体的・対話的で深い学び」を通じた「思考力を高める授業づくり」を目指し、各教科における授業改善はもとより、岡山小学校との小中一貫教育を活用した授業スタイルの確立、そして研修の充実に取り組んでいるところです。

◇「主体的・対話的深い学び」を構成する3要素

- ①主体的な学び → 興味・関心や見通しを持つ、振り返って次につなげる。
- ②対話的な学び → 互いの考えを比較、多様な手段で説明、協働して課題解決する
- ③深い学び → 知識技能の習得・活用、自分の考えや新たなものを形成する

◇「求められる3つの力」

- ①「学びに向かう力・人間性」
- ②「知識・技能」→「理解していること・できることをどう使うか」
- ③「思考力・判断力・表現力」

◇目指す生徒像

『習得した知識・技能を駆使し、ゼロから「1」を生み出せる生徒』

これらの『資質・能力の育成』及び『目指す生徒像の実現』に向け、

- ①単元計画の提示→単元を通して身につけたい“力”の確認
- ②協働学習の効果的な活用→個人思考（自分で考える）、集団思考（みんなで考える）を通じた思考の広がり、深化。
- ③板書・ワークシートの工夫→思考過程の振り返り・整理、まとめ・学習の振り返りの充実

に取り組んでいます。アンケート結果では肯定的な意見が多く、生徒への意識付けが進んでいるように感じます。しかし、「計画的に学習をする」など主体的な学習に課題が見られましたので、今後もさらに充実した指導を行い、現在の取り組みが成果として結果として表れるよう工夫改善していきます。

保護者アンケート同様、家庭学習への取り組みが特に低い数値となっております。中学生として家庭学習が習慣化されているのは当たり前です。各学年目安の時間を提示しておりますが、それに近づくことができるよう、ご家庭でもアドバイス等していただければと思います。

ご協力、よろしくお願いいたします。

令和3年度 生活に関わる生徒アンケート集計結果

	質問項目	肯定的 (4、3)	前年度 肯定的割合	一昨年度 肯定的割合	否定的 (2、1)	否定的理由
1	自分には、よいところがあると思う。	81.3	82.4	73.3	18.8	・見つけれないから ・勉強が苦手
2	先生はあなたのよい所を認めてくれている。	100	94.1	100	0.0	
3	学校の規則や社会のルールを守っている。	100	100	93.3	0.0	
4	元気で気持ちの良い挨拶や返事を心がけている。	100	94.1	86.7	0.0	
5	将来の夢や目標を持っている。	87.5	76.5	53.3	12.5	・将来の夢は、有りませんが目標は有ります ・まだ見つけれないから
6	朝食を毎日食べている。	100	94.1	73.3	0.0	
7	規則正しい生活を心がけ、体調管理に気をつけている。	100	100	73.3	0.0	
8	身の回りの整理整頓を心がけている。	93.8	88.2	66.7	6.3	・ロッカーの整頓ができていない
9	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校の出来事について話をする。	93.8	88.2	80.0	6.3	
10	地域行事に参加している。	81.3	/	46.7	18.8	・少年団活動が忙しくて参加できないから
11	学校や地域をよくするために自分に何ができるかを考える事がある。	93.8	82.4	66.7	6.3	
12	地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に活動することがある。	50.0	/	53.3	50.0	・機会がない、活動場所に行っていないから ・勉強はしているが、スポーツはあまりしていないから
13	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。	100	100	93.3	0.0	
14	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	81.3	94.1	80.0	18.8	・自信がなく、失敗が怖いから。 ・失敗を嫌っているから
15	学校に行くのが楽しいと思う。	81.3	70.6	80.0	18.8	・先生も友達も好きだが、勉強が嫌だから ・気を遣うことが多く、疲れるから
16	物事を進める時、見通しをもち、進んで行動している。	93.8	94.1	93.3	6.3	
17	交通ルールを守ったり、身の回りを整理整頓するなど事故防止に努めている。	100	100	93.3	0.0	
18	運動する時間を確保している。	81.3	82.4	60.0	18.8	・忙しい日ばかりのため 時間の ある時は心がけている
19	スマホやゲーム機等の使い方について、保護者との間にルールがある。	87.5	76.5	93.3	12.5	

20. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、音楽を聞いたりしますか。（ゲームの時間は除きます。）

A			B			C			D		
今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年
43.8	35.3	20.0	43.8	41.2	20.0	6.3	11.8	26.7	6.3	11.8	33.3

A：1時間未満 B：1時間以上2時間未満 C：2時間以上3時間未満 D：3時間以上

21. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話やスマホで通話やメール、インターネットをしますか。（スマホやタブレットを使ってゲームをする時間は除きます。）

A			B			C			D		
今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年
50.0	47.1	60.0	31.3	29.4	13.3	12.5	17.6	26.7	6.3	5.9	0.0

A：1時間未満 B：1時間以上2時間未満 C：2時間以上3時間未満 D：3時間以上

22. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか。（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、スマホやタブレットを使ったゲームも含みます。）

A			B			C			D		
今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年	今年	前年	一昨年
68.8	64.7	73.3	18.8	11.8	13.3	12.5	11.8	13.3	0.0	11.8	0.0

A：1時間未満 B：1時間以上2時間未満 C：2時間以上3時間未満 D：3時間以上

◆基本的な生活習慣

昨年度から続くコロナ禍のため、体調管理に気をつけ、規則正しい生活を送っている生徒がほとんどでした。学校の規則や社会のルール、交通ルール等を守っていると答えた生徒も100%で、規範意識の高さが伺えました。

先月行われた立会演説会では多くの立候補者があいさつを大切にした活動を行っていきたいという演説をしていました。また、元気で気持ちの良いあいさつを心掛け毎日の学校生活を送っている生徒も多くいます。全校生徒・全職員が笑顔で元気なあいさつを交わし合う学校にしていきたいと思えます。

身の回りの整頓を心掛けている生徒の割合も昨年度より増えていますが、学校に置いていってよいものが増えた分、ロッカーなどの整頓が不十分になっている生徒も見られます。学習用具の忘れ物、提出物や宿題の未提出、配布プリントが保護者の方に渡らないといったこともあるようですので、次の日の持ち物の確認やカバンの中身のチェックなどをご家庭でもしていただければと思います。

◆運動習慣

コロナ禍による制限もあり、習慣化させるには厳しい状況の中ですが、3年目となった朝の運動「スイッチ on タイム」等の取組の成果もあり、多くの生徒は運動時間を確保しようという意識はあるようです。しかし、週1回の朝の運動だけではきっかけ作りにはなっても、“体力の向上”とまではいきませんので、健康な体づくりのためにも家族と一緒に運動する機会を作る、徒歩で登下校を行うなど、少しでも子ども達が体を動かすことに興味関心を持ち、運動が習慣化されるようご家庭でもご協力いただければと思います。

◆電子機器の利用

どの項目も2時間未満の生徒が8割以上となっていますが、日によっては携帯等の使用にかなりの時間を費やしているという話も聞きます。これからの時代、携帯電話等の電子機器は必需品にはなりますが、それらの機器に操られることなく、しっかりと自分自身でコントロールしながら使用して欲しいと思います。また、今の時期はご家庭の協力も不可欠です。一方的な約束ではなく、お互いが共通の認識に立って、時間やルールを守って使うよう、家庭でもじっくりと話し合い、きまりを決めていただければと思います。

◆自己肯定感

「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。」「自分には良いところがある」と感じている生徒の割合が高く、日々の成功体験の積み重ねが自尊感情の向上へとつながっているようです。しかし、「自分に自信を持ってない」という生徒の割合も高く、失敗を恐れる傾向も見られますので、失敗しても大丈夫！という雰囲気作りを大切にしながら、更なる向上につなげられるよう今後も支援していきたいと思ひます。

◆地域社会・参画意識

「学校や地域をよくするために自分に何ができるかを考えることがある」という生徒が年々増えてきています。今年度もコロナ禍のため、CSの活動も中止・縮小等を余儀なくされましたが、過去3年間のCSにおける地域の方との関わりや3年間の地域科の授業を通して「三笠の未来を考える」といった取組の中で地域を愛する気持ちが育ってきていると思ひます。来年度こそ新型コロナウイルス感染症が終息することを願ひ、充実した取組を行えるよう計画をしていきますので、保護者・地域の皆様方のご協力、よろしくお願ひいたします。

【時間の目安を決めて子どもの生活リズムを整える！】

学 習 時 間

(三笠市立萱野中学校中学生の家庭学習ガイドよ)

第1学年 = 90分以上

第2学年 = 120分以上

第3学年 = 150分以上

運 動 時 間

1日60分以上

テレビやゲーム、インターネットや携帯電話など
学習以外でメディアに触れる時間

1日合計2時間以内

読書をする時間

まずは1日10分以上

以上の結果を真摯に受け止め、生徒1人ひとりが生き生きと安心して学校生活を送れるように全職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

現在も続くコロナ禍の影響、そして、今年度よりスタートした新学習指導要領、GIGA スクールの推進など、これからも地域・保護者の方々のご理解、ご協力をいただく場面がたくさんあります。保護者の皆様並びに地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動・本校生徒へのご支援等、ご理解とご協力をお願いいたします。